



URL <https://schit.net/kasukabe/estakesatominami/> TEL733-6911

人と人を“つなぐ”大切なもの

校長 阿久津 進



いただいた紫陽花

「たった一言が 人の心を傷つける たった一言が 人の心を 暖める」

若者？が多用する言葉に「ヤバイ」「マジ」「ウザい」「キモい」といった言葉があります。「ヤバイ」は私がこどもの頃からあったように思います。「良くない」や「非常にまずい状態」の意味だったものが、近頃は意味が拡大し、「予想に反して驚いた」「衝撃を受けた」という時にも使われるようになってきたように思います。もはや「ヤバイ」ではなく「ヤバッ」に再変化しています。

「マジ」も、「マジで」「マジに」のように使われる言葉で、昔は悪い言葉の代表でした。私が中学生の時には、学校で使用禁止令が出された覚えがあります。なぜなら、真面目に話をしているのに、「マジで」と言われると「馬鹿にされている」と感じられるからです。ところが今は昔と少し変化し、「マジすか」のように「本当に」「本気で」と、単なる強調、または真実性の表現としても用いられるようになってきています。

「ウザい」「キモい」は、「うざったい」「気持ち悪い」などの短縮です。「不愉快だ」「頭にきた」の意味で使われています。「デカっ」も「大きい」と言えばいいのに、短縮してしまう言葉です。同じような言葉は、「サムっ（寒っ）」「ハヤっ（早っ）」などなど短縮言葉が今ではオンパレードです。小学生でも日常会話でよくこの短縮言葉が使われているのを耳にします。

これらの言葉を使うのは、それが「かわいい」「かっこいい」と思っているのかもしれません。日本人特有の「みんなで使えば…」でも、この単純な単語で会話を済ませてしまえば、語彙が乏しくなります。また、受け止め方では「下品」「教養のない」などと思われます。事実、大切な人や面接等でこれらの言葉を使う人はいないでしょう。

「言葉は品格を表す」言葉は人と人を繋ぐ大切な手段です。学校では国語で学習する言葉はもちろんですが、毎日の生活の中で使う言語環境がこどもの使う言葉に大きな影響を与えてしまいます。こどもは「教えられた言葉」を使うのではなく、「みんなが使っている言葉」を使う方が多いです。私の息子も3, 4歳の頃から自分のことを「僕」と言っていました。家では誰も「僕」とは使わないのに、保育所で覚えてきたのでしょう。その後も次々といろいろな言葉を保育所や友達などから吸収してきました。不思議と悪い言葉の方がよく覚え、よく使っていて叱ったこと覚えています。正しい言葉遣いを知る。その役目は学校や家庭にあります。言葉には言霊が宿るといいます。人の心を暖められる言葉を教え、人を傷つける言葉に繋がらないよう、意味を踏まえ、正しく教えたいですね。

あいさつ春日部1番に向けて！

「武里南小CHALLENGE5」の中に『気持ちのよい「あいさつ」春日部1番！』があります。「あかるく」「いつも」「さきに」「つづけて」が合言葉です。今年は1年生のとても元気なあいさつが目立っていて素敵です。あいさつはみんなをよい気持ちにさせる魔法の言葉です。みんなで春日部1番のあいさつを目指していきましょう！



6月6日（木）は陸上大会です！

一生懸命な姿がかっこいい！！

6日（木）に緑小学校で市内陸上大会が行われます。約1か月間、仲間とともに練習に励み、一生懸命取り組んでいました。学校の代表として、精一杯頑張ってきてください！！皆さんの活躍を応援しています！

なお、6日（木）は全校給食なしのお弁当になります。よろしくお願いします。



水泳学習が始まります！



6月5日（金）にプール開きを行います。その後、水泳学習が始まります。先日5・6年生がプール清掃をしてくれました。おかげでプールはピカピカです。健康・安全に気を付けて楽しく水泳学習に取り組んでいきましょう。

7：30までにLEBERの入力をお願いします！

読書のすゝめ

50作品もあります！「ズッコケ3人組」

今月から先生達のおススメの本を紹介します。

第1回は先生のおススメです。先生のおススメは「ズッコケ3人組」シリーズです。ハチベエ、ハカセ、モーちゃんの3人組が主人公で、いろいろな舞台で冒険をしていく物語です。50作品もあり、怪盗とバトル、山で遭難、会社を作る、心霊現象など、いろいろな種類のお話があります。きっと皆さんが気に入るお話も見つかるはずです。図書室にもたくさんありました。ぜひ全冊読破できるように頑張ってください。読んだ人はぜひ先生と感想を交流しましょう。お待ちしております！



校長先生の挑戦状 その② ×切 6月18日

1～3年生問題

	1	2	
	2	4	
	3	1	
	4	3	

4～6年生問題

	4	2	3	6
1				4
4			5	1
6		5		2
	5			4
2		4	1	5

【解答の仕方】1～3年生は、「1～4」までの数字、4～6年生は「1～6」までの数字を縦、横に1回ずつ使ってマスをうめていきます。縦に同じ数字、横に同じ数字が入らないように、例にならって、全部の縦横が1～4（又は1～6）になるようにうめます。（次回から説明はありません）

解答例

2	3	4	1
1	4	2	3
3	2	1	4
4	1	3	2

1年生の合格者
も出たよ！
たくさんの解答を
待ってます！！

